



農協のうきょうって、どんな仕事しごとをしているの

農家のうかが生産せいさんをあげ、生活せいかつを向上こうじょうさせる仕事しごとをする

農家のうかは、農業のうぎょうをやっていくうえで、機械きかいや肥料ひりょう・農具のうぐなど農作業のうさぎょうに必要なものひつようを買かわなければいけません。また、作つくった農産物のうさんぶつを会社かいしゃや業者ぎょうしゃに売うります。それを、個人こじん個人の農家のうかがばらばらにやっていくよりも、そんな仕事しごとを専門せんもんにするところをつくってまかせたほうが、有利ゆうりになりますし、農家のうかはよぶんなことのうぎょうにかかわらず、農業のうぎょうに打ちこむことができます。そこで、農家のうかの人ひとたちは、自分じぶんたちの農業のうぎょうの生産せいさんをあげて、生活せいかつを向上こうじょうさせるために、「農業協同組合のうぎょうきょうどうくみあい（農協のうきょう）」という団体だんたいを作つくったのです。

農具のうぐなどを安やすく買かい、農産物のうさんぶつを売うってくれる

農協のうきょうは、農家のうかが出だし合う出資金しゅっしきんをもとにして、さまざましごとな仕事しごとをしています。
 こう買事業はいじぎょう / 農家のうかが必要な農具ひつようや肥料のうぐ・農薬ひりょうなどや、日用品のうやくまでまとめて仕入にちようひんれて、農家のうかに安やすく売うっています。
 販売事業はんばいじぎょう / 農家のうかが作つくったお米こめや野菜やさい・果物くだものなどの農産物のうさんぶつを、業者ぎょうしゃに売うります。特別とくにお米こめは、どんりようなところだに、どのくらいきの量りようを出だせばいいかなどを決きめて、売うり出だしています。
 信用事業しんようじぎょう / 農家のうかが農産物のうさんぶつを売うった代金だいきんを預あずかったり、農作業のうさぎょうに必要な資金ひつようを、必要しきんなときひつように貸かし付けています。
 その他た / 火災保険かさいほけんや生命保険せいめいほけんの仕事しごと、農業技術のうぎょうぎじゆつの指導しどう、農産物のうさんぶつの生産せいさんや加工かこうの仕事しごと、教育きょういく・情報じょうほうや生活せいかつ・文化事業ぶんかじぎょうなど、はば広い仕事しごとをしています。（監修・青木 国夫）

